

5月17日（土）避難訓練・引き渡し訓練 校長講話

児童の皆さん、今日の避難訓練は、地震です。

しかも、マグニチュード7.3、震度6強というとても強い地震が起きたという想定でした。

震度6強の地震が起きると、

○立っていることができず、地面をはわないと動くことができないこともあるそうです。

○地震の揺れに惑わされ、動くこともできず、つかまっていないと飛ばされてしまうこともあるそうです。

○固定していない家具のほとんどが移動して、倒れるものが多くなります。皆さんの教室で倒れてしまいそうなものはありますか？学校は強い地震が起きても移動しないような工夫をしていますが、大きな揺れは怖いですね。

○壁のタイルや窓ガラスが壊れてしまうかもしれません。

自分の身は自分で守る。特に頭を守ってほしいです。机の下に頭を入れられましたか？物が倒れたり、ガラスが割れたりしたときに、机が皆さんを守ってくれます。

これだけ強い地震が起きてしまうと、皆さんをそのまま下校させるわけにはいきません。なぜなら大きい地震が起きた後は余震といって、更に地震が続くこと、皆さんの下校する通学路も、物が壊れたり、倒れたりしていて危険であること、保護者がもし帰っていない場合、おうちで待つのも安全ではないからです。

そこで、こういう強い地震が起きた場合は、皆さんのおうちの人、学校まで迎えに来てくれます。今日の**引き渡し訓練**は、その練習です。

皆さんのおうちの方は、自分の家から、もしくはお仕事をしている場所から、皆さんを迎えに来てくれます。遠い所から来る方もいるかもしれません。その場合は時間がかかりますね。でも、大丈夫です。学校は安全ですから、皆さんのおうちの人が迎えに来てくれるまで、先生たちと一緒に待っていることができます。

今日は、これから、おうちの人を迎えに来てくれますので、自分のおうちの人かを必ず確かめて、一緒におうちに帰ってください。今日は

訓練なので、もしおうちの人時間がなくても来られない場合は下校できますが、実際、大きな地震が起きた場合は、さっきも言ったように、先生たちと何時になっても待っていられますから、安心してくださいね。

保護者の皆様、本日は、引き渡し訓練への御協力、誠にありがとうございます。コロナ禍の影響もあり、ここ数年実施できなかった引き渡し訓練が、やっと実施できました。今日は、マグニチュード7.3、震度6強という強い地震が起きたことを想定して避難訓練・引き渡し訓練を行っております。

これだけ強い地震が起きた場合、お子様を一人で下校させるのは危険と考えるため、保護者の方が迎えに来るまで、安全な学校でお子さんを待機させておりますので、御安心ください。引き渡しが必要になった場合は sigfy で、配信しますので、どうぞ御確認ください。なお、大きな地震等が起き、万一、電話も sigfy も使えなくなるという場合もあるかもしれません。そういった場合には、直接御来校いただき、お子様をお迎えに来ていただければ幸いです。

起きてはほしくないですが、災害はいつ起きるか分かりません。今日の帰り道、通学路の危険箇所はないか、また、御自宅等にいるときに災害が起きたときの御家庭でのルール等をお子さんとお話しいただければ、幸いです。

本日は、引き渡し訓練への御理解・御協力、誠にありがとうございました。

雨ですので、お子様とどうぞ気を付けてお帰りください。